

## 平成23年度 壮年部事業計画

### 1 活動方針

- (1) 壮年教職員としての使命を自覚し、本市の教育の発展に貢献する。
- (2) 相互の親睦を深め、会員意識の高揚と研修に努める。
- (3) 代表者会における連携を深め、活動の充実を図る。

### 2 事業内容及び予算

| 月 日   | 行 事                     | 活 動 内 容                          |
|-------|-------------------------|----------------------------------|
| 5月    | 第1回代表者会                 | 平成23年度事業計画案検討                    |
| 5月    | 第1回正・副部長会               | 壮年部研修会計画案作成                      |
| 6月    | 第2回代表者会                 | 壮年部研修会計画案検討                      |
| 6月    | 第2回正・副部長会               | 壮年部研修会実施案作成                      |
| 7月    | (諏訪崎ビーチクリーン活動への参加) 7/18 | 青年部と一緒に奉仕活動                      |
| 8月    | 組織局夏季合同研修会<br>県壮年教職員研修会 | (県)部長・副部長を含む4名参加、リーダー研修          |
| 夏季休業中 | 壮年部研修会 8/19             | コース選択研修                          |
| 夏季休業中 | 愛教研を語る会 8/19            | 運営(青年部と共催)<br>※ 福利厚生部主催の懇親会と同日実施 |
| 2月    | 第3回正・副部長会               | 事業報告書・会計報告書作成、<br>来年度役員選考準備      |
| 2月    | 第3回代表者会及び反省会            | 事業報告・会計報告・反省と志向                  |
| その他   | 各種資料用紙代、印刷・コピー代、通信費等    |                                  |

### 4 努力点

○ 会員相互の交流・親睦を深めるため、「壮年部研修会」を中心に活動内容の充実を図る。

○ 地域に理解され、地域に支えられる教職員集団であることを常に念頭に置き、地域を知り、地域を理解する活動を重視する。